

教科	芸術	単位数	2 単位	学科・学年・コース・組	普通科1学年1・2・4・5組美術選択者
使用教科書	高校生の美術1 日本文教出版			副教材等	無

1 学習の到達目標

美術の幅広い創造活動を通して美的体験を豊かにし、美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と能力を伸ばす。

2 学習の計画

月	単元名	指導内容	指導上の留意点	配当時間	評価
一学期	4 オリエンテーション (美術Iについて)	・美術Iの年間の授業内容と理解	・授業の流れと注意事項 ・中学と高校の違い	2 6	ワークシート
	5 絵画 「デッサン：身近なものを描く」	・描画材料の特性を理解する ・対象をしっかり観察し、表現方法を工夫して描写する ・鑑賞活動を通して、互いの表現の工夫や良さを共有する	・「トーン」「タッチ」の技法を理解し、制作に活かせるようにする ・対象物を観察するポイントを確認する ・全体のバランスを考えて描写できるようにする		ワークシート 学習記録表 作品提出 発表 授業態度
	6 デザイン 「ポスター」	・参考作品から特徴やメッセージを読み解き、自身の制作に活かす ・マインドマップを活用しイメージやアイデアをまとめる	・伝えたい内容を分かりやすくまとめ、簡略した形や色で表現できるように指導する ・全体と部分の形やバランスを意識して制作できるようにする		ワークシート 学習記録表 作品提出 発表 授業態度
	8 「色彩基礎」 色について モダンテクニック練習	・色彩についての理解を深め、表現に効果的に生かせるように学習する ・表現技法を体験・習得し、作品制作に生かせるよう学習する	・絵の具や道具の使い方を理解し自らの表現意図にあった表現技法を探す		ワークシート 学習記録表 作品提出 発表 授業態度
二学期	9 「マイバック作り」 消しゴムはんこ	・凸版、凹版の特性を生かしハンコを制作する ・模様を意識して布バックにバランス良く配置する	・ハンコの形の面白さ、連続して押せる良さに気付かせる ・刃物を使用する為怪我の無いよう扱いに十分注意する	2 6	ワークシート 学習記録表 作品提出 発表 授業態度
	10 工芸	・沖縄の芸術文化や歴史について理解する ・陶芸制作を体験し、その特徴を生かして発想・構想し表現する ・用と美のバランスを考え、デザインする	・見通しを持った制作ができる用に指導する ・道具や材料、作品の保管に気をつける ・作業行程に配慮し、制作に十分な時間配分を確保する		ワークシート 学習記録表 作品提出 発表 授業態度
	11 木工	・木材の特性を理解する ・デザインや使いやすさを考えて制作する ・道具の使い方を習得する	・材料や用具の特性や効果を生かし計画的に制作に取り組む ・カッターや刃物を使用するためケガや安全面に注意を払う		ワークシート 学習記録表 作品提出 発表 授業態度
三学期	1 ポップアップカード	・ポップアップのしくみや種類について理解する ・イメージに合うようなしかけのデザインを考える	・参考作品を準備し、イメージ作りに役立てさせる ・個々のスキルに応じた指導を展開していく	1 8	ワークシート 学習記録表 作品提出 発表 授業態度
	2				
	3 作品集制作	1年間で制作した作品をまとめ、イラストを添えてレポートをまとめる	・自他の良いところや成長を感じることができ次年度に生かす		レポート 学習記録表 授業態度

3 課題・提出物等

出席・授業態度…20% 作品…60% 提出物(レポート)…20% を総合的に判断し1・2学期は素点。学期末5段階評価で行なう。

4 評価規準・評価方法

評価は次の4つの観点から行います。			
関心・意欲・態度	発想・構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
課題に関心を持ち、感じたことや思いを他者に伝えるなど意欲的、主体的に表現に取り組むことができる。	テーマや題材から主題を生み出し、発想し、創意工夫することができる。	表現技法を高め、表現意図に沿って創造的に表現する。	他者の心情や意図と表現の工夫を感じ味わうことができる。